

概要版

地域子育て支援拠点を利用する母親 1,175人に聞きました!

自分の育った市区町村以外での子育て

「アウェイ育児」72%

『つながり』をつくり、アウェイをホームに変える
地域子育て支援拠点には大きな力がありました!

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会は、親子の交流の場「地域子育て支援拠点*」(以下拠点)を利用していている母親を対象に、アンケート調査を実施しました。全国240団体にお願ひし、1,175人の母親に回答いただき、子育ての状況や意識、拠点が果たしている役割を調査しました。

*地域子育て支援拠点事業は、児童福祉法に規定された第二種社会福祉事業です。乳幼児及びその保護者が相互に交流を行う場所を開設し、①親子の交流の場の提供と交流促進、②子育てに関する相談援助、③地域の子育て関連情報提供、④子育て・子育て支援に関する講習等の実施をしています。公共施設や保育園、民家、空き店舗などを使って週3~7日開設し、全国の約6500か所で行われています。

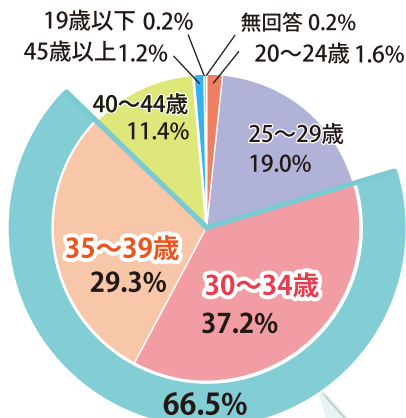
利用者の状況 について

▶ 地域子育て支援拠点を利用する母親のうち

- ・30代が66.5%、核家族は86.2%、全体の6割が子ども1人。
- ・母親の9割が現在働いていないが、そのうち2割は育児休業中。
- ・72.1%の母親が、自分の育った市区町村以外で子育てしている。

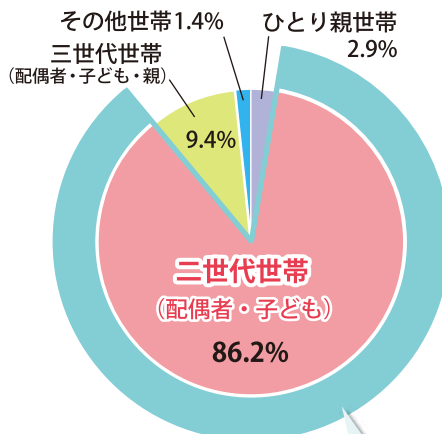
アウェイ
育児

Q. あなたの年齢は?



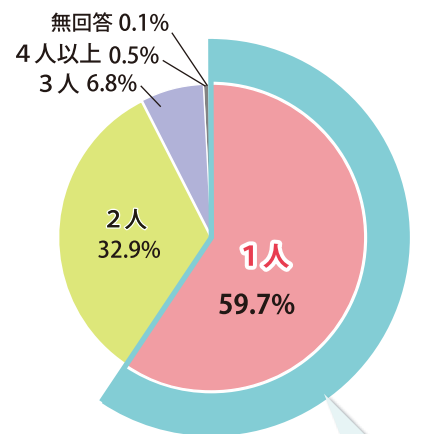
「30~34歳」が37.2%で最も多く、次いで「35~39歳」が29.3%と、30歳代の母親の回答が66.5%を占めています。20歳代は20.6%、40歳以上は12.6%。

Q. 同居家族の状況



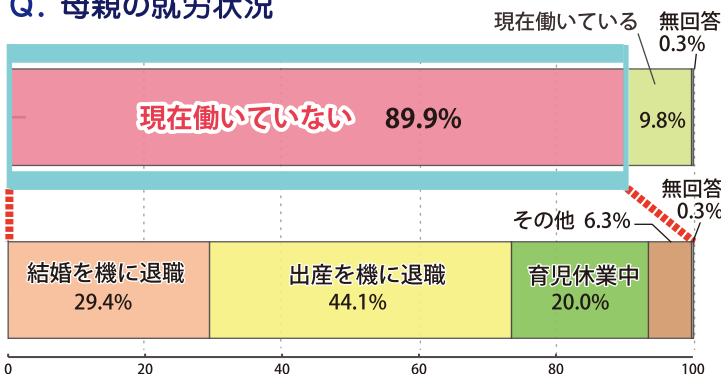
「二世帯世帯 (配偶者・子ども)」が86.2%を占めています。

Q. 子どもの人数



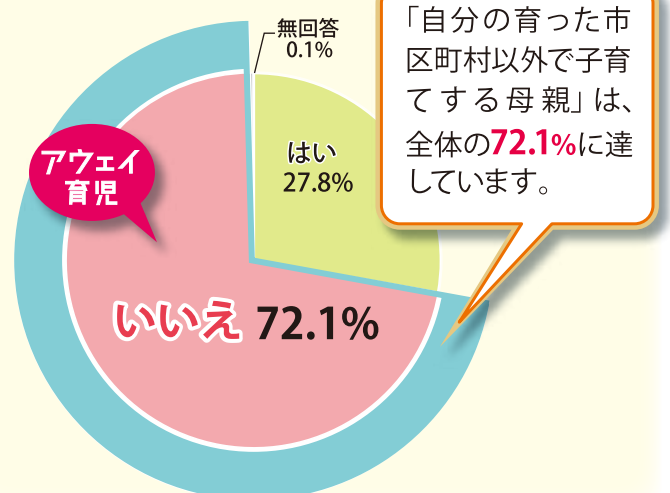
「1人」が59.7%で最も多く、次いで「2人」が32.9%、「3人」が6.8%、「4人以上」が0.5%。

Q. 母親の就労状況



「現在働いていない」は89.9%。そのうち「出産を機に退職」が44.1%で最も多く、次いで「結婚を機に退職」が29.4%、「育児休業中」が20.0%となっています。

Q. あなたが育った市区町村で、現在子育てをしていますか?



「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」は、全体の72.1%に達しています。

n=1,175

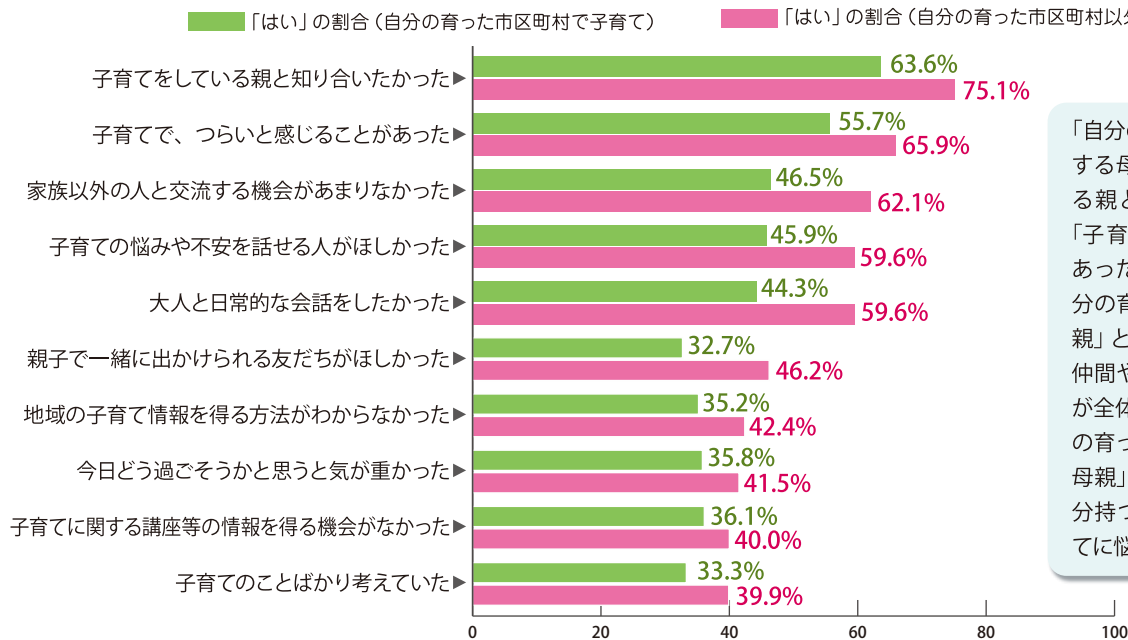
『つながり』をつくり、アウェイをホームに変える 地域子育て支援拠点には大きな力がありました！

拠点を利用する前の 子育ての状況

▶「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」は、「子育てをしている親と知り合いたかった」「子育ての悩みや不安を話せる人がほしかった」など、「つながり」に関する項目について高い数字となった。

Q. 地域子育て支援拠点を利用する前のあなたとあなたの子どもについて、次の文章の中で少しでも当てはまることすべてに○をつけてください

アウェイ
育児



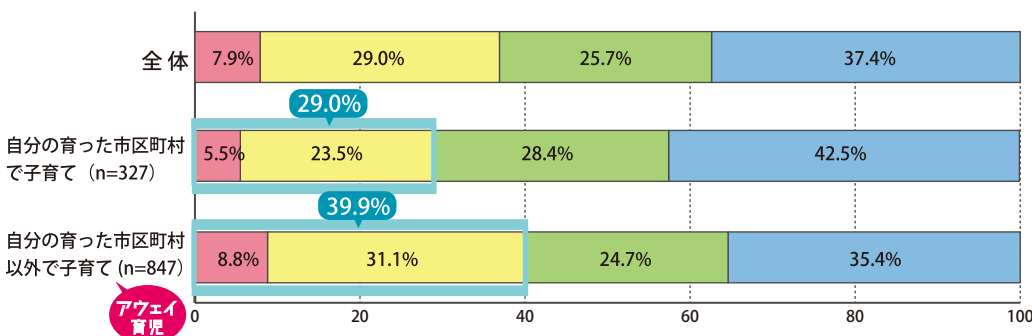
「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」のうち、「子育てをしている親と知り合いたかった」は75.1%、「子育てで、つらいと感じることがあった」は65.9%に達するなど、「自分の育った市区町村で子育てする母親」と比べて高い数字でした。育児仲間や子どもの友だちを求める母親が全体的に多く、とりわけ「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」は、地域での「つながり」を十分持つことができず、孤立した子育てに悩む姿が浮かび上がりました。

拠点を利用する 母親と地域との つながり

▶「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」は、拠点を利用する頻度が高い。また、「近所で子どもを預かってくれる人がいない」と答えた母親は、「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」の場合71.4%で、「自分の育った市区町村で子育てする母親」(30.6%)の2倍以上。

Q. 1カ月あたりの拠点の利用頻度

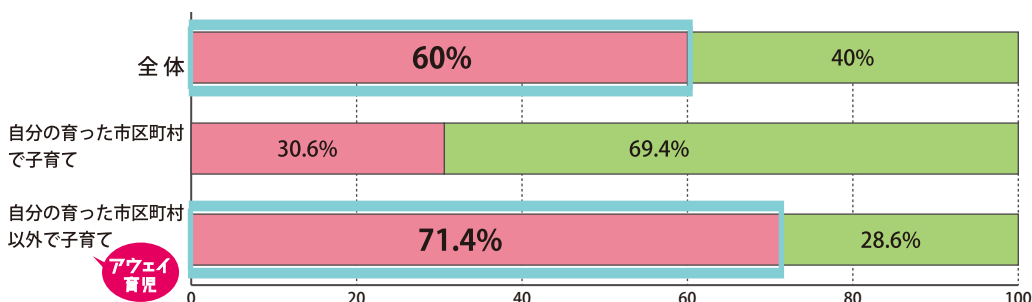
20日以上 10～19日 5～9日 4日以下



拠点を利用する頻度は、全体では「月4日以下」が37.4%と最も多く、「月10日～19日」が29.0%となっています。月10日以上利用している割合は、「自分の育った市区町村で子育てする母親」29.0%に対し、「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」は39.9%と、目立って高くなっています。

Q. 近所で子どもを預かってくれる人はいますか？

いいえ はい

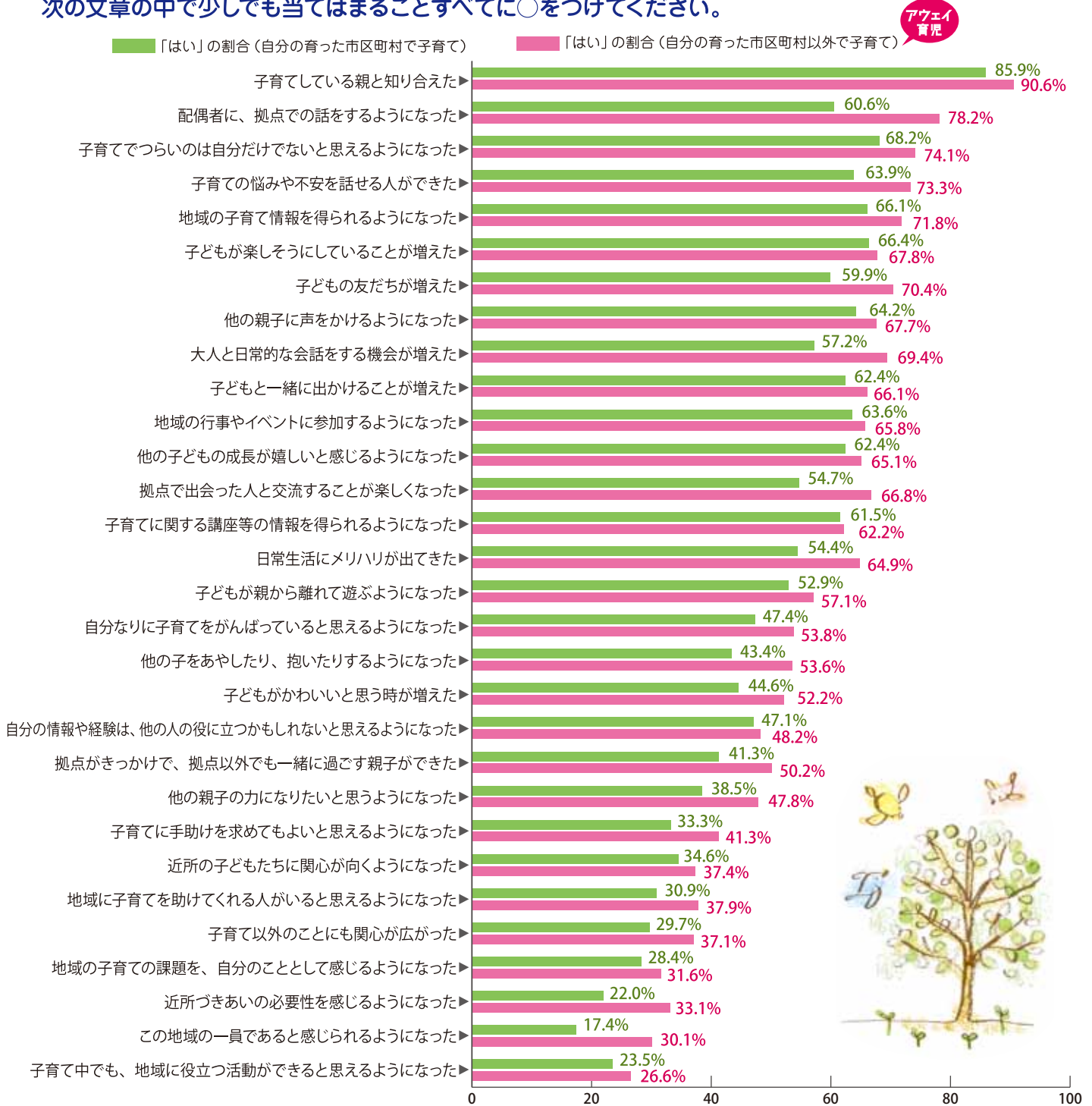


全体の6割の母親は「近所で子どもを預かってくれる人はいない」と回答しています。その中でも「自分の育った市区町村で子育てする母親」30.6%に対し、「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」では71.4%に達しており、地域のつながりが薄いため、子育ての手助けが不足しがちな状況です。

拠点を 利用した後の 子育ての変化

▶ 拠点を利用して得た効果としては、「子育てしている親と知り合えた」、「子育てでつらいのは自分だけでないと思えるようになった」などが全体的に高い。また、「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」の方が、拠点利用前の悩み、利用後の効果ともに高い数字を示した。特に拠点の利用を通じて「子どもの友だちが増えた」「大人と日常的な会話をする機会が増えた」という答えは、「自分の育った市区町村で子育てする母親」より10ポイント以上高い。

Q. 地域子育て支援拠点を利用した後のあなたとあなたの子どもについて、得られたこと、変わったことなど、次の文章の中で少しでも当てはまることすべてに○をつけてください。



拠点の利用後、子育ての状況に変化があったかどうか、30項目の質問をしました。全体的に親同士のつながりや、地域行事への参加などに関する設問に「はい」の回答が多かった中、「子育てでつらいのは自分だけでないと思えるようになった」に対しては、「自分の育った市区町村で子育て」・「自分の育った市区町村以外で子育て」とともに約7割が「はい」と答え、育児不安を軽減する効果が幅広く上がっていることを示しました。また、「子どもの友だちが増えた」という設問への「はい」の回答では、「自分の育った市町村以外で子育てする母親」の方が10.5ポイント、「大人と日常的な会話をする機会が増えた」は12.2ポイント上回り、「つながりづくり」の効果がより高いことがうかがえます。

調査概要

調査研究名「地域子育て支援拠点事業に関するアンケート調査2015」

- (1) 調査対象：地域子育て支援拠点事業を運営する240団体
1団体あたり10人程度、計2400人の母親に調査票を無作為配布
- (2) 調査内容：①事業実施団体調査（運営形態・主体、利用者数、スタッフ配置など）
*今回、同時に調査した団体向けアンケートの結果は、2016年度にあらためてご報告します。
②事業利用者調査
（拠点の利用頻度、回答者自身の年齢、就労状況、地域や友人等とのつながり状況、拠点利用前後の子育ての状況の変化など）
- (3) 調査方法：郵送配布・郵送回収（利用者には団体を通じて配布、回収は直接郵送）
*今回の調査は会員団体のみならず、非会員団体も対象として、配布エリアに偏りが無いよう全都道府県に配布。
*調査票の回収・集計は（株）サーベイリサーチセンターによって実施。
- (4) 調査期間：2015年（平成27年）11月1日～11月30日
- (5) 回収結果

	対象数	有効回答数	有効回答率
① 団体調査	240 団体	172 団体	71.7%
（うち）会員	79 団体	68 団体	86.1%
（うち）会員外	161 団体	104 団体	64.6%
② 利用者調査	2,400 人	1,175 人	49.0%

*会員とは：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会（通称：ひろば全協）の会員のこと。
ひろば全協は、妊娠、出産、乳幼児期の子育て家庭の拠り所となる子育てひろばの質を確保し、普及・促進するための活動を行っているNPO法人。



地域子育て支援拠点は、「つながり」を紡ぎ、子育て支援に力を発揮

親子の居場所づくりの活動がはじまり20年以上経つ今こそ、地域子育て支援拠点事業が親子の仲間づくりにどれだけ貢献し、地域に根差した取り組みとなっているかを検証し、拠点の果たしている役割を明らかにするため、研究会を立ち上げアンケート調査を実施しました。

知り合いのいない土地で母親が感じる孤立感、手助けが得にくい中での子育ての負担感。日々、拠点の支援者は、数多くの母親から切実な声を受け止めています。今回の調査で、その母親の孤立感や疎外感があらためて浮き彫りになりました。自分の生まれ育った町から離れた場所での子育ては、物理的な手助けの不足にとどまらず、心理的に孤立しているという状況をもたらし、「アウェイ感」を母親に与えているものと考えられます。

さらに今回の調査では、拠点を利用することを通して、「アウェイ育児」の母親のみならず、母親全体でも親子の仲間ができ、情報や地域とのつながりが広がっていることも確認できました。すべての母親が多かれ少なかれ抱えている「アウェイ感」を理解することが、人や地域とのつながりを紡ぎ出し、安心して子育てできる環境を創造していくと考えます。

今回のアンケート調査にご協力いただいた団体、利用者みなさまに、感謝申し上げます。

（ひろば全協 理事 調査研究担当 岡本聡子）

お問い合わせ先

NPO法人 子育てひろば全国連絡協議会

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-19-18

Tel: 045-531-2888 / 045-546-9970

Fax: 045-512-4971

Mail: info@kosodatehiroba.com

http://kosodatehiroba.com



引用・転載時のお願い

本調査の結果を引用される際は、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会「地域子育て支援拠点事業に関するアンケート調査2015」と記載してください。

このパンフレットは「住友生命助成事業～未来を強くする子育てプロジェクト」の助成金で作成しています。

2016年3月発行